

リフレッシュクール工法

鋼板屋根仕様 PR - 2工法

比較的錆面のある屋根で遮熱性能を要求する場合

	工 程	材料名・配合・作業内容	塗 布 量 施 工 面 積	回 数	工程間隔 (20)
	素地調整及び 高圧水洗浄	ディスクサンダー・ワイヤーブ ラシ等で、錆・旧塗膜を除去後 水洗浄し十分乾燥させる。	-	-	-
	プライマー塗布 及び フックボルト処理	刷毛・ローラー・スプレー等で 全面に塗布する。 エポマイルド シンナー希釈なし	0.15 / m ² 106 m ² / 缶	1	3時間以上
	上塗材塗布	刷毛・ローラー・スプレー等で 均一に2回に分けて、全面に 塗布する。 クールトップ#1000N 清水希釈 0～5%	0.5kg / m ² 40 m ² / 缶	2	3時間以上

(注 意 事 項)

1. ゴミ・埃・錆部・脆弱部は十分に除去し、必要に応じて補修等を行って下さい。
(鋼板の穴空き部は板金処理し、かしめ部等は防水テープ又は、ウレタンコーキング等で処理して下さい。)
2. 気温5 以下、湿度85%以上、及び施工後6時間以内に降雨・結露等のおそれがある場合は、塗装を避けて下さい。
3. 材料は冷暗所に保管し、水性塗料は凍結に注意して下さい。

(使 用 材 料)

品 名	内 容	容 量	危険物
エポマイルド	弱溶剤形自己架橋エポキシ樹脂さび止め塗料	16kg / 缶	第四類
クールトップ#1000N	変性アクリルエマルジョン系	20kg / 缶	-